

泡消火設備における薬剤の混合使用について- 西日本防災システム

1

PFOS規制に係わる混合

駐車場等に設置する泡消火設備の水成膜泡消火薬剤として住友スリーエム社製のライトウォーター水成膜泡消火薬剤(泡第53号～5号及び第51号～7号 以下LWと表記)が広く使われていますがPFOS規制により製造中止となっております。現在LWを使用している泡消火設備は点検時等の放出によりLWの補充が必要な場合にも在庫がなくなった時点で補充が出来ないこととなります。泡消火薬剤は検定対象品目であり他の薬剤と混合することは技術上の規格に適合しないこととなりますが点検時に残量のLWを廃棄し他の薬剤に入替えることは防火対象物の関係者の方に多大な負担を強いることになるとともに多量の廃棄物を生じさせることとなります。そのため消防庁からLWの補充(混合)に関しての取扱いが示されましたのでお伝えいたします。

日本消火装置工業会資料

① 全量交換の場合

既設フォームヘッドとの組み合わせに注意し性能評定を取得している泡薬剤に交換してください。フォームヘッド交換の必要が生じる場合もあります。表A参照

② 補充(混合)する場合

1 混合使用ができる泡消火薬剤の種類

- (1) 補充(混合)する泡消火薬剤はLWと任意の割合で混合した場合において規格省令に規定する基準に適合していることが、確認されていることが必要です。
- (2) 補充(混合)する泡消火薬剤は1種類に限定されています。
- (3) 使用するフォームヘッドはLW及び補充する水成膜泡消火薬剤のいずれと組み合わせても所要の性能を有することが確認されていることが必要です。

③ 当初貯蔵していたLWに水成膜泡消火薬剤を補充する行為について

- (1) 初回の補充(混合)に限り、「軽微な工事」とみなされ甲種消防設備士(甲-2類)の業務範囲となります。表ア
- (2) 2回目以降の混合は「整備」となり着工届、設置届、消防検査は不要となりますが必ず所轄消防署にご確認下さい。

④ 表示について

LWと他の水成膜消火薬剤を混合した場合は、その旨を泡消火薬剤貯蔵槽の見やすい箇所に「水成膜泡消火薬剤混合済表示シール」を貼付して表示する必要があります。表示シールは泡消火薬剤メーカーから入手してください。



西日本防災システム

NISHINIPPOH BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

泡消火設備における薬剤の混合使用について- 西日本防災システム

⑤ 記録について

LWと他の水成膜消火薬剤を混合した場合は、必ず点検票に混合した年月日、水成膜泡消火薬剤の種類及び補充量を記録してください。

表ア

届出	要否	内容
着工届	不要	
設置届	要	試験結果報告書に替えて「当初貯蔵されていた消火薬剤」と補充する消火薬剤との適合性を確認した資料を添付する必要があります。
消防検査	省略	消防検査は省略されます。

※届出書類、添付書類は必ず所轄消防署にご確認下さい※

表示シール サンプル

消火薬剤の混合済表示シール(例)

水成膜泡消火薬剤の混合について

水成膜泡消火薬剤は国家検定品であり混合して使用することは認められていませんが以下の泡消火薬剤に限り当初貯蔵していた泡消火薬剤に混合した場合の性能が確認されております。

補充できる泡消火薬剤

製造社名 ○○○○株式会社

商品名 ○○○○○○○○

型式番号 泡第□□～□□号

最初に混合した年月日 年 月 日

！注意 上記以外の泡消火薬剤は補充できません

注意事項

- 1 左記項目を印刷してください。
- 2 製造社名は混合する薬剤の製造社名を記入する事
- 3 商品名は補充する薬剤名を記入する事
- 4 型式番号は補充する薬剤の型式番号を記入する事
- 5 混合年月日は作業日を記入する事



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

泡消火設備における薬剤の混合使用について- 西日本防災システム

LWと他の水成膜消火薬剤との組合せ適合一覧表

表A LWと組合せ可能な消火薬剤の種類と、混合した消火薬剤が使用可能なフォームヘッドの組合せ一覧です

社名	フォームヘッド型式	ヤマトプロテック	日本ドライ	第一化成		深田工業	初田製作所	日新理化産業	
		アルファ フォーム310	エクステンサー フウオーター	DKウォーター		フカダフロロ ウォーターF	ハツタニュー フォーム AF	フロロフィルムフォーム	
		泡第10~1号 3%型	泡第10~6号 3%型	泡第10~3号 3%型	泡第15~2号 6%型	泡第13~1号 3%型	泡第14~4号 3%型	泡第1~3号 3%型	泡第1~2号 6%型
ニッタン	FL35-1			○	○			○	○
	FL35			○	○				
	FL20側壁			○				○	
ホーチキ	TB35	○	○					○	
	GFHC-35	○	○	○					
	GFHC-AW25		○						
先住スプレイング	SMF-01	○	○	○		○	○	○	
	SHF-20	○	○	○		○	○	○	
	SFH35		○						○
宮田工業	MHF-20	○	○	○		○			
	MHF-35-2			○	○				
宮本工業	KMH-01	○	○	○					
モリタ	MMF-01	○	○	○		○			
ヤマトプロテック	YAH-20	○							
	YAH-35T	○							
	YLH-35N	○							
	YAH-35	○							
日本ドライ	FHC-35		○						
	FHS-20		○						
	FH-35		○						
五十鈴工業	FHC-20	○							
	FHS-35T	○							
ハツタ製作所	HFH-35T						○		
	HFH-35E								
	HFH-20P								
	HFH-35S	○	○	○		○	○	○	
	HFH-20S	○	○	○		○	○	○	
能美防災	NH053							○	○
	NH053A							○	○
	NH054側壁							○	
	BNH053A							○	○
製立売所	IFH35E						○		
	IFH20P側壁						○		

